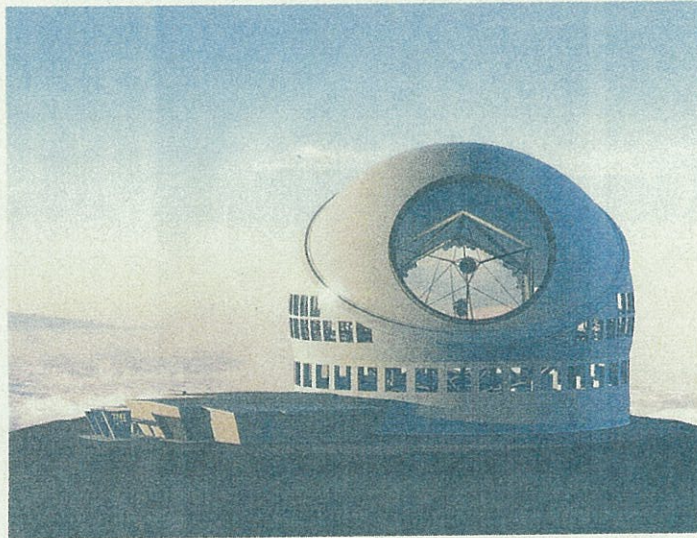


平成21年(2009)7月23日(木)
朝刊 2面



次世代映す望遠鏡建設

米カリフォルニア工科大などは21日、口径30メートルの次世代超大型望遠鏡をハワイ島のマウナケア山に建設すると発表した。完成イメージ(AP)。

2018年の完成を目指す。実現すれば、宇宙のかなたまで見通せる世界最大の望遠鏡となる。計画には同大のほか、カリフォルニア大、カナダの大学連合体、日本の国立天文台が参加。03年ごろに構想が具体化し、南米チリなど複数の候補地から最適地を検討してきた。

(ワシントン 共同)